

事務事業名 県営宿舍跡地道路改良事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：1952

施策：	27	交通環境の総合的な整備と充実	財務コード	--
基本事業：	02	道路の整備	担当部	建設部
基本事業の成果指標	道路整備に関する満足度（生活道路） 道路整備に関する満足度（都市間道路）		担当課	管理保全課
			担当係	維持担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和05年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
当該団地周辺地域の住民			令和5年度 用地取得・工事 道路改良延長 L=115m 計画幅員 W=6.0m~7.0m						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
道路機能の充実・改善を図り、利用者の利便性と安全性の向上を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
道路整備・整備済延長		%	0	115	0	0			
					0				
5. コスト									
事業費		計	千円	0	930				
		国	千円	0	0				
		県	千円	0	0				
		地方債	千円	0	0				
		その他	千円	0	0				
一般	千円	0	930						
正職員人工数		人工	0	0.8					
正職員人件費		千円	0	6,252					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	0	7,182					
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	< 状況 > 工事の結果、道路の形状が整備され、幅員が広がったことから通行の利便性が上がったと考える。								
どちらかといえばあがっている	< 原因 >								
あがっていない（停滞・低下）	< 課題 >								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	< 状況 > < 原因 > < 課題 >					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
備考・特記事項 or 進行管理欄									
老朽化の激しい道路施設の修繕と合わせ、交通の利便性を高めるため。									